

平成28年度事業計画

1 展示

- (1) 特別展 叢書京都の史料刊行記念「内裏図の世界 ―京都御所と公家町―」
会期 平成28年3月12日(土)～5月25日(水)
内容 叢書京都の史料『内裏図集成 京都御所と公家町』の刊行を記念して特別展示を行います。叢書に収録した内裏図(京都御所と公家町の古地図)を展示します。出版物としての内裏図の変遷とともに、現在の京都御苑の地の景観の変化を示します。
- (2) 特別展「よみがえる伏見城」【京都市考古資料館共催】
会期 平成28年5月28日(土)～8月31日(水)
内容 伏見城の歴史は、秀吉の築城から始まり徳川氏の代に至るまで、四期に区分されると考えられています。展示ではその流れを文書や絵図などで概観し、また昨年に発掘調査された指月城の出土品も出陳します。
- (3) 特別展「東山本町通と柳原庄 ―今村家の歴史遺産から―」(仮)
会期 平成28年9月3日(土)～11月9日(水)
内容 東山区本町十丁目の旧家・今村家に伝来する歴史遺産にスポットをあてた展示を行います。なかでも、これまで非公開とされてきた「今村家文書」は、東山本町通や柳原庄など鴨川・高瀬川地域の歴史がうかがえる貴重なものです。今回の展示では、戦国時代に三好長慶につかえた今村慶満関係の古文書をはじめ、中世から近代までの資料を展示します。
- (4) テーマ展「絵図のまなざし」
会期 平成28年11月12日(土)～平成29年2月1日(水)
内容 江戸時代には、絵図が数多く作成されました。手描きのものから刊行されたものまで、作成の目的や描かれた対象、大きさもさまざまです。展示では、それぞれの絵図のもつ情報を読み解きながら、江戸時代の絵図の特色を見ていきます。
- (5) テーマ展「京・地域のくらし2 大原 ―生活と信仰―」
会期 平成29年2月4日(土)～4月19日(水)
内容 比叡山延暦寺の影響を大きく受けた大原は、寺院・村堂・神社を中心に信仰の厚い集落として発展してきました。展示では大原八か村の生活と信仰に焦点をあて、文書・絵図・出土品、さらに民俗資料などを出陳します。
- (6) スポット展示
展示ケースの一面を使用し、2か月程度で展示品を入れ替えるスポット展示を行います。館蔵品の中から、近年収集したもの、指定品・登録品など史的価値の高いもの、時宜に適したもの、市民の関心の高いものなどを選んで紹介し、通常の展示とは異なる視点で京都の歴史をお伝えします。
- 1 「京都市参事会文書 ―公文書で初の市指定文化財―」
 - 2 「大坂の陣と真田幸村」
 - 3 「祇園祭と「ねりもの」 ―新たに寄贈された大塚隆氏収集資料―」

2 講座

- (1) 歴史講座
アー1 「古地図でたどる京都御苑の歴史」【上京区役所連携事業】

- 期日 平成 28 年 5 月 14 日 (土) 上京区総合庁舎 4 階会議室
 講師 伊東宗裕
- アー 2 フィールドワーク「古地図で歩く京都御苑」【上京区役所連携事業】
 期日 平成 28 年 5 月 21 日 (土) 京都御苑
 午前・午後に 1 回ずつ実施。当日雨天の場合 5 月 22 日 (日) に順延
 講師 伊東宗裕
- イ 「よみがえる伏見城」
 期日 平成 28 年 8 月 6 日 (土) 伏見区総合庁舎
 講師 井上幸治
- ウー 1 「今村家と今村慶満」
 期日 平成 28 年 9 月 10 日 (土) 同志社大学今出川キャンパス (仮)
 講師 河内将芳氏 (奈良大学教授)
- ウー 2 「近世の柳原庄・本町十丁目の人々の生活」
 期日 平成 28 年 9 月 17 日 (土) 同志社大学今出川キャンパス (仮)
 講師 木下光生氏 (奈良大学准教授)
- ウー 3 「今村家の明治維新」
 期日 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 同志社大学今出川キャンパス (仮)
 講師 小林丈広氏 (同志社大学教授)
- ウー 4 「今村家文書の読み方」
 期日 平成 28 年 10 月 1 日 (土) 同志社大学今出川キャンパス (仮)
 講師 秋元せき (仮)
- エ 「絵図の「遠近法」」
 期日 平成 28 年 12 月 2 日 (金)
 講師 松中博
- オー 1 シンポジウム「大原 生活と信仰」
 期日 平成 29 年 3 月 18 日 (土) 京都市立大原学院講堂
 パネリスト 上田寿一氏・藤井孝全氏・山下勉氏・望月めぐみ氏
 コーディネーター 宇野日出生
- オー 2 グルメ紀行「大原の野菜を味わう」
 期日 平成 29 年 3 月 25 日 (土) わっぱ堂 (大原草生町)
- オー 3 フィールドワーク「大原の古道を歩く」
 期日 平成 29 年 4 月 15 日 (土)
 案内 上田寿一氏
- (2) 連続講座「古文書を楽しく読もう！」
 春期コース 5 月 17 日～6 月 7 日、毎週火曜日、計 4 回 同志社新島会館
 A 組 (入門編) 13 時～14 時 30 分 講師：宇野日出生
 B 組 (基礎編) 15 時～16 時 30 分 講師：松中博
 秋期コース 10 月 6 日～10 月 27 日、毎週木曜日、計 4 回 同志社新島会館
 A 組 (入門編) 13 時～14 時 30 分 講師：秋元せき
 B 組 (基礎編) 15 時～16 時 30 分 講師：野地秀俊
- (3) 夏休み親子歴史教室
 期日 平成 28 年 7 月 30 日 (土) 同志社新島会館
 講師 吉住恭子・井上幸治

対象 小学校4・5・6年生児童とその保護者

(4) 京都アスニー・アスニー山科協力講座

ア 「平安京への道 ―「平安」な都を求めて―

期日 平成28年10月7日(金)【アスニー・ゴールデンエイジアアカデミー共催】

講師 井上館長

イ 「賜姓源氏」登場までの前史 ―「皇親賜姓」のはじまりと変遷―

期日 平成28年4月20日(水)【アスニー学びのフォーラム山科 共催】

講師 吉住恭子

3 「叢書 京都の史料」の編集

歴史資料館の古文書調査の成果をもとに、史料集の刊行を行います。平成28年度は、第15回配本「久多荘文書」(仮)の編集作業を進めます。

4 資料の調査・収集・整理・保存・研究

京都の歴史に関する研究センターとしての役割を担うため、京都市域の歴史に関する古文書などの調査・収集に取り組み、収集資料の整理・保存・研究を行います。

5 資料の供用・普及

収集・撮影した古文書などの資料及び所蔵する図書の公開を進めます。また市民の方からの歴史に関する相談に対応します。

6 史料管理システムの整備

調査・収集した古文書に関する情報管理のため、史料管理システムの整備を進めます。館のホームページで一部公開している、これまでに撮影した古文書の写真帳台帳及び古文書の解説などの情報を更新します。また内容の充実を図るため、本格的な検討と目録作成など基礎作業に取り組みます。

7 歴史的公文書の調査・指定

歴史的公文書の調査及び指定を行います。「編入市町村引継文書」のうち未指定分を指定します。

8 博物館実習生の受入

京都市内の各大学からの要請を受け、博物館実習生を受け入れ、館員の指導による実習を実施します。(期間：平成28年8月23日(火)～27日(土)の5日間)

9 情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」の運営

京都市内にある歴史的資源の情報を、情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」として、インターネットで発信しています。項目の追加・修正を中心に、サイトの運営を行います。

10 研究紀要の刊行

『京都市歴史資料館紀要』第27号を刊行します。